

1－(11) 文化財とその周辺を守る防災水利整備の推進

(内閣府，消防庁，文化庁，国土交通省)

京都市においては、大容量の耐震性貯水槽や市民が容易に利用できる消火栓の整備などを柱とする「文化財とその周辺を守る防災水利整備事業」を、全国に先駆け、平成 18 年度から東山区清水地域の高台寺公園とその周辺で展開して参りました。今後も同地域において、配水管や市民用消火栓等の整備範囲を拡充していくとともに、耐震性貯水槽や文化財延焼防止放水システムの整備を進めていく計画であります。

つきましては、文化財とその周辺を守る防災水利整備事業の推進のため、次のとおり要望します。

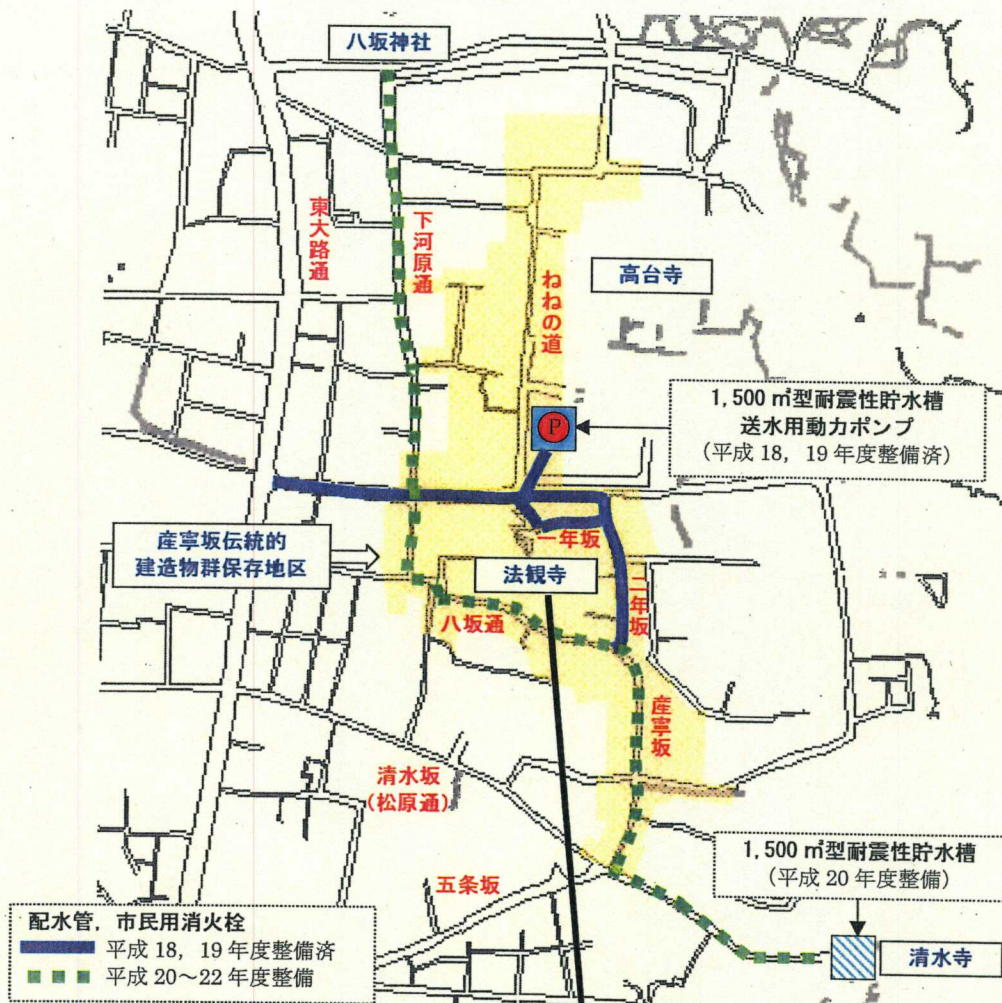
要望事項

- 1 東山区清水地域における、配水管，市民用消火栓及び文化財延焼防止放水システムなどの防災水利整備に対する財政措置の継続
- 2 文化財とその周辺を守る防災水利整備事業等について、大幅に財源を拡充し、文化財の総合的防災対策の視点に立ったメニューの創設を図るなど、新たな制度・支援策の創設

主な要望先：内閣府（参事官（地震・火山対策担当）），消防庁（予防課），文化庁（文化財部参事官），
国土交通省（都市・地域整備局都市・地域安全課，まちづくり推進課）
京都市の担当課：消防局 総務部 企画課長 山内博貴 TEL 075-212-6611

< 参考 >

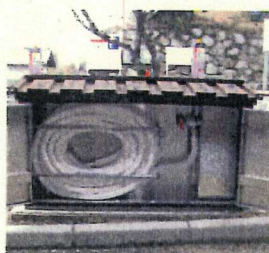
清水地域 整備概要図



配水管



文化財延焼防止放水システム放水イメージ図
(平成 21 年度整備)



市民用消火栓